

藤川の里 だより

発行/ (社福) 愛知県厚生事業団 ～おもいやりを かたち～
愛厚藤川の里 (障害者支援施設) 平成28年
〒444-3523 岡崎市藤川町字堤ヶ入1-2 6月1日発行
TEL 0564-48-6130 第103号



愛知県庁にて大村知事と記念撮影



休日のお散歩の様子

現在、自然や職場環境の良い藤川の里で楽しく仕事をさせていたでいます。

その後、渥美老人ホームが廃止となり、希全センターの障害者施設で約十一年間お世話になりました。その間、介護技術等を学ばせていただくと共に、大きな目標(フロアー制)に向かって、仕事をする貴重な経験をさせていただきました。

私は、昭和六十一年四月に愛知県厚生事業団に就職し、早三十年が過ぎました。最初は、地元渥美の軽費老人ホームで寮母として十六年間勤め、入所の方が笑顔で生きがいを持って生活できるように全職員で頑張ってきました。

このたび、思いがけず「春の叙勲」で栄誉ある「瑞宝単光章」受章の知らせに大変驚き、身に余る光栄と感謝の気持ちでいっぱいです。

生活支援主査 小川広子

春の叙勲を受章して

瑞宝単光章



今回の受章に際して色々とお力添えをして下さいました皆様に厚くお礼申し上げます。

「苦あれば楽あり」の言葉のように、今後も職場の上司や同僚・後輩の皆様にご指導ご協力をいただき、利用者様の生活支援の向上に努めてまいりたいと考えております。

私は、生活支援も山登りと同じで、急がず・安全に一步一步の足場を確認しながら、山頂を目指すような支援が大切だと思っています。

山登りは、景色や出会う人達からの励ましの言葉で、元氣を取り戻し頑張ることが出来ます。

平成
28年度

新規・異動職員紹介



窪田 延子<栄養士>

- ①草とり、園芸
- ②子供の高校野球の追っかけ。
- ③おいしい食事を作るように頑張ります。



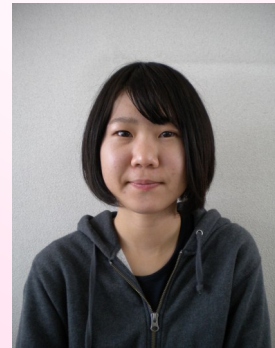
大谷みゆき<主査(看護)>

- ①温泉巡り、海へ潜ること
- ②少々のガーデニング、ドッグランに行くこと。
- ③老眼が進んでおり哀しいです。



橋本 和樹(指導員)

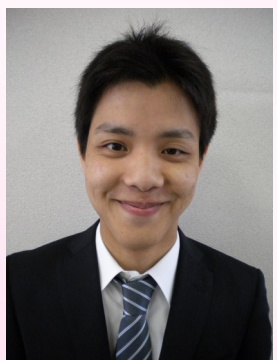
- ①旅行、ジョギング
- ②アウトドアです。
- ③利用者の生活サポートに一生懸命、努めていきます。



(新規)

桑嶋 歩実(指導員)

- ①音楽を聴くこと
- ②友達と遊びに行く
- ③明るく楽しく皆さんと過したいです。



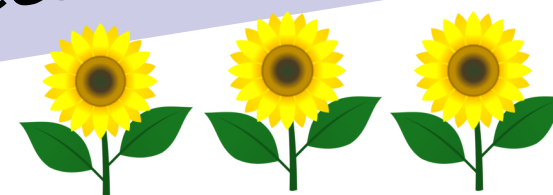
(新規)

出店 利器(指導員)

- ①けん玉
- ②家でできる事、テレビやDVD鑑賞、けん玉
- ③ドラフト最下位ですが、なるべく早く一軍にあがれるよう頑張ります。



- ①得意な事・趣味は?
- ②休日の過ごし方は?
- ③ひとことお願いします。



編集後記



新しい職員も加わり、職場の雰囲気も少し変わってきました。他の職員共々よろしくお願い致します。新人職員の二人には、月日が経過した時に、この広報誌を見て頂き、「こんなことを思って、就職したんだ・・・」と初心に帰ってもらい、きっかけになれば嬉しく思います。

《広報委員 三輪・鈴木・桑嶋》

< 転出・退職者 >

- ★看護主査 三木可代子(愛厚ホーム瀬戸苑へ)
- ★栄養士 石川慶子(愛厚すぎのきの里へ)
- ★生活支援員 川上利加(愛厚ホーム西尾苑)
- ★生活支援員 山田卓矢(退職)



今までありがとうございました。



生活支援主任

八木 幸代



チャレンジのプレゼンを終えて

平成27年11月9日から、事業団業務改善提案「チャレンジ」のもと、その実践として、利用者様の支援区分や個人の特性を考慮して、小グループ分けを行いました。週間予定の中に、箸入れ・音楽・散歩・お楽しみ・個別の活動予定を組み込み実施してきました。

利用者様の個々に合わせた活動は今までにない、利用者様の新たな顔を見られ、支援する職員も取り組みと利用者様の活動に、意識改革のきっかけになったと思います。

利用者様への新たな個別支援の取り組みは、「楽しみ」から「安心した生活づくり」への挑戦でもありました。

事業団本部でのプレゼンは、緊張する場面でもあり、また他施設の取り組みを知る良い機会でもありました。次に続くチャレンジを期待したいです。



あやとりを体験！！



パズルは完成したかな？



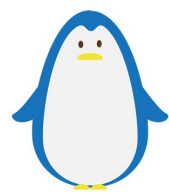
景色を楽しみながらの散歩



藤川の里の理念と経営方針

「利用者の意向を尊重して、個人の尊厳を保持しつつ、心身ともに健やかに日常生活を営むことができるよう支援します。」

- 1 利用者にとって安全、安心、快適な生活づくり
- 2 職員にとって安全、安心、快適な職場環境づくり
- 3 行政との連携と地域との共生
- 4 健全で安定的・持続可能な財政基盤の確立



職員一同が福祉サービスの提供者として、すべての利用者の方々が、安心して目標と生きがいを持って、生き生きとした生活が営める施設を目指します。

寄付金品の紹介

鳥羽一郎歌謡ショーへの招待

○中部善意銀行 様

中日劇場にて公演中の「鳥羽一郎オンステージ」の公演に招待され出かけました。さすがは紅白出場歌手であり、迫力ある歌を聞かせてもらいました。



サーカスへの招待

○ポップサーカス 様

お菓子

○中部善意銀行 様

バザー収益金

○三河高校生徒会 様

みなさまからの、たくさんのご支援、心より感謝申し上げます。



藤川の里行事



ポップサーカス岡崎公演



空中ブランコは迫力満点でした！



2月5日(金)ポップサーカス様から、岡崎公園で行われている「ポップサーカス岡崎公演」に招待され、利用者8名と職員でサーカスを見てきました。

サーカスと言えば、空中ブランコ、きらめくイリュージョン、ライオンの登場??などワクワク、ドキドキの連続で不思議な魅力が、いっぱいです。みんな素晴らしい演技に惹きこまれ時間を忘れて楽しみました。職員も利用者さんと一緒に参加できたことが、大切な思い出となっています。

すしバイキング

3月3日(木)ひな祭りの日、藤川の里でも「寿司バイキング」を開催しました！

バイキングでは、食べたいお寿司を利用者様に選んでもらい、お代わりが出来るようにしてみました。初めてのバイキング形式だったので、利用者の皆様も楽しそうに過ごされました。「お寿司、おいしい!」「お代わりください!」たくさんの声が聞こえてきました!(^^)



脳活性化ゲーム

歌に合わせて手遊び



ボールを中心に集めよう!



5月10日「よりそっと」の山本さん始め3名のボランティアの方に来ていただき、「脳活性化ゲーム」を行いました。今後も定期的に実施していく予定です。

